

令和6年2月1日から、 敬老パスの利用回数の数えかたが変わりました!

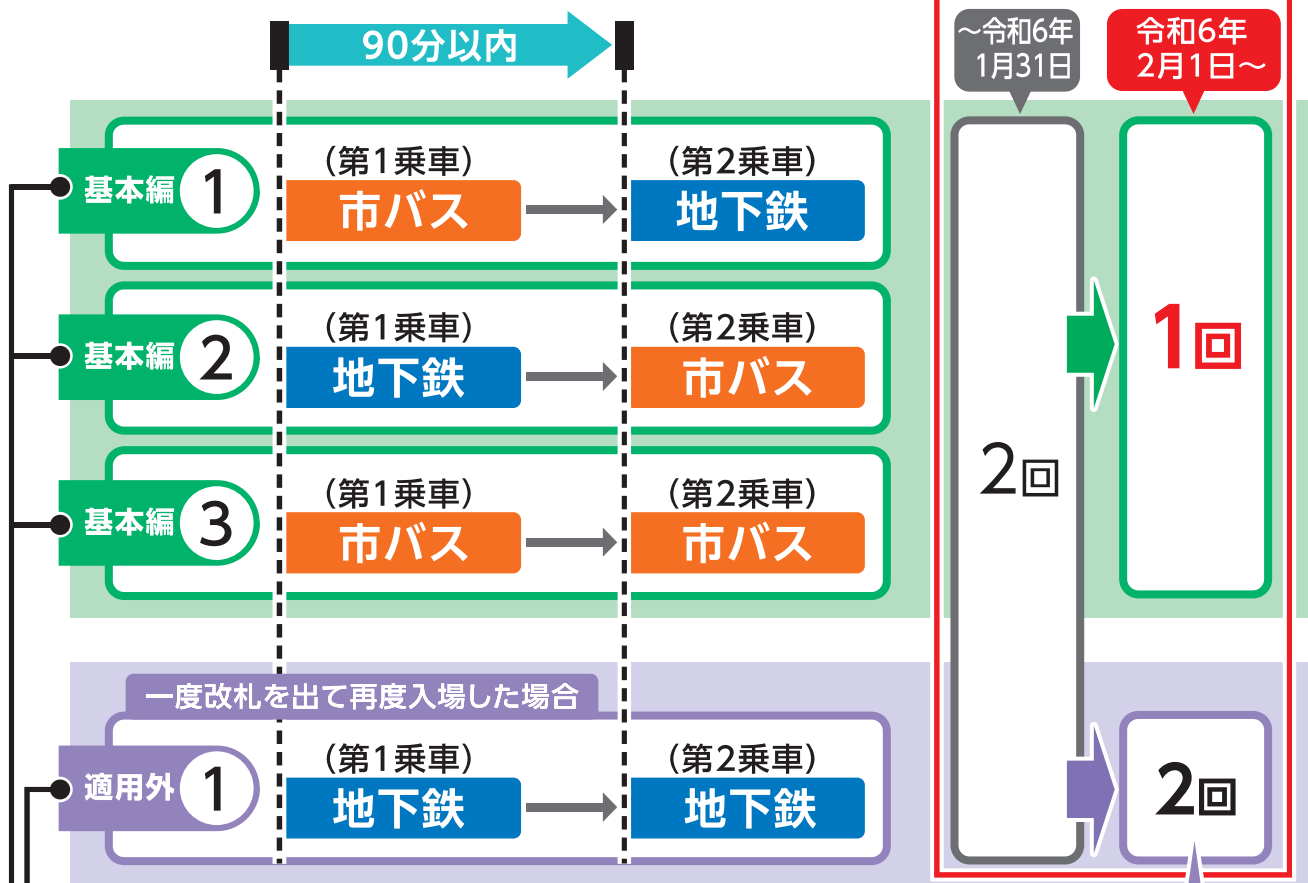
令和6年2月1日以降の利用回数の数えかた

敬老パスの有効期間内の利用は730回までとなっていますが、
市バスと地下鉄 または **市バスと市バス** を**90分以内に**
乗り継いだ場合、利用回数を1回と数えます。 ※適用は1日2回まで。

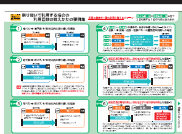
※基本となる利用回数のおえ方は、パンフレット「敬老パス制度について」の16ページから18ページをご覧ください。

第1乗車と第2乗車を90分以内に乗継利用

利用回数のおえかた



詳しくは、**乗り継いで利用する場合の
利用回数のおえかたの事例集へ**

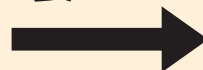


地下鉄と地下鉄は2回と数えます。
(改札を出ずに乗り継いだ場合は1回の利用と数えます。)

●乗継利用の時刻判定について

- 市バス** …乗車時に、バス料金箱に敬老パスをタッチした時刻
※ただし、基幹バス新出来町線は、降車時に敬老パスをタッチした時刻
- 地下鉄** …入場時に、自動改札機に敬老パスをタッチした時刻
※上小田井駅・上飯田駅を含む

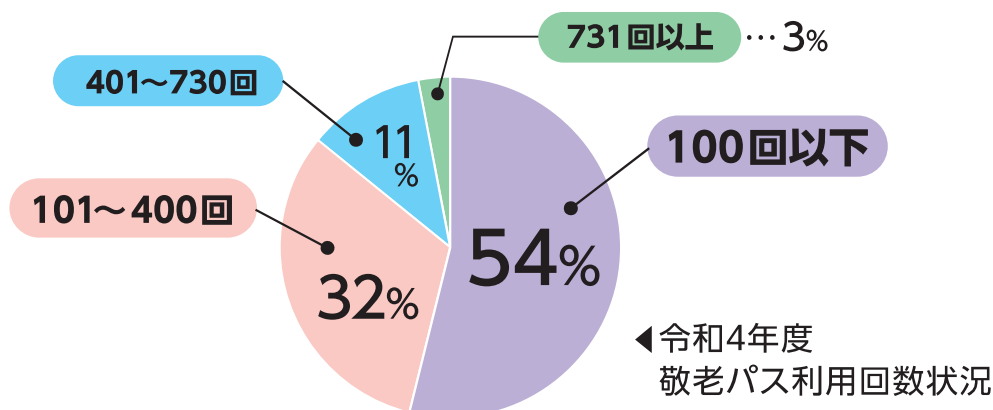
裏面へ



利用回数の数えかたを変更する理由

令和4年2月から、敬老パスの対象交通を拡大するとともに、1年間の利用回数を730回に設定しました。しかし、「地下鉄に乗るために市バスで駅まで行く必要がある」、「市バスを乗り継がないと目的地に行けない」など乗継のために1日2回以上利用されている方から、乗継の場合は利用回数を1回と数えるようにしてほしいとのお声を数多くいただき、乗継利用の場合2回を1回に数える新たな利用回数の数えかたを導入することとなりました。

敬老パス利用回数状況



9割以上の方が730回以下の利用です。

- グラフは令和4年度 地下鉄・市バス・あおなみ線・ゆとりーとライン・名鉄・JR東海・近鉄・名鉄バス・三重交通の利用実績をもとに作成。
- 利用回数が730回に到達後、実際に利用停止となるのは約2週間後のため、731回以上利用している場合があります。

【お問い合わせ先】

敬老パスコールセンター

☎052-766-5500

受付時間

月曜から金曜（休日除く）
午前9時～午後5時15分

※ 電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

名古屋市健康福祉局高齢福祉課 令和6年2月発行